

2015年度(平成27年度)活動報告

I. セミナー

テーマ	講師(所属機関)	司会	期日	主催者	共催者
“Going Walkabout in the Pacific: Walkabout Magazine and Australia’s Pacific Neighbours”	Anna Johnston (University of Tasmania)	遠藤泰生	2015年 4月17日	CPAS	東京大学教養学部 教養学科 地域文化 研究分科 北アメリカ 研究コース、イギリス 研究コース
“Student Support (Re)defined: Using Student Voices to Redefine Support in California Community Colleges”	Diane Rodriguez-Kiino (California Lutheran University)	橋川健竜	2015年 6月2日	CPAS	
“The American War in Vietnam: Lessons Learned and Not Learned”	William D. Ehrhart (Poet, Teacher, Vietnam War Veteran)	遠藤泰生	2015年 6月30日	CPAS	日本女子大学 文学部英文学科
“Trouble at Home: War Weariness and American Strategy at the End of the Pacific War”	Marc Gallicchio (Villanova University)	遠藤泰生	2015年 11月4日	CPAS	
“How to Publish in a Top-Tier English Language Journal”	Marc Rodriguez (Portland State University)	遠藤泰生	2015年 12月8日	CPAS	

II. シンポジウム等

- ・ドキュメンタリー映画FALLOUT上映会・討論会「『渚にて』再訪——核・ハリウッド・オーストラリア」

日時：2015年10月18日(日)13時半～17時

場所：東京大学駒場キャンパス21KOMCEE East K212

討論：Peter Kaufmann (FALLOUT制作者、映画プロデューサー)

中尾秀博(中央大学教授)

川口悠子(法政大学講師)

挨拶：遠藤泰生(東京大学大学院教授)

司会：西崎文子(東京大学大学院教授)

共催：東京大学アメリカ太平洋地域研究センター(CPAS)、東京大学大学院博士課程教育リーディングプログラム多文化共生・統合人間学プログラム(IHS)

III. 研究プロジェクト

- ・日本学術振興会科学研究費補助金・若手研究(B)
「ウィリアム・フォークナーの作品における系譜とアイデンティティに関する研究」
(代表：島貫香代子)

- ・日本学術振興会科学研究費補助金・若手研究 (B)
「多数決型民主主義国家における妥協の政治——20世紀前半のカナダにおける連邦政治過程」(代表：高野麻衣子)

IV. 出版活動

- ・『CPAS Newsletter』Vol. 16, No. 1 (2015年9月)、No. 2 (2016年3月)
- ・『アメリカ太平洋研究』第16号 (2016年3月)

V. センター所属教員の2015年1月から12月までの研究活動

遠藤泰生

[学術論文]

- ・「19世紀アメリカ合衆国からみた太平洋の「かたち」——歴史を動かした空間のイメージ」
東京大学教養学部編『高校生のための東大授業ライブ——学問からの挑戦』(東京大学出版会、2015年)、32-46頁。

[その他の執筆]

- ・「戦後沖縄におけるアメリカ研究の展開——宮里政玄先生に聞く」『アメリカ研究振興会会報』第75号 (2015年2月)、3頁。
- ・「故本間長世先生蔵書の受け入れ」『CPAS Newsletter』Vol. 15, No. 2 (2015年3月)、9頁。
- ・「グローバルシチズンと恐れの気持ち——キャロライン・ケネディ大使との対話」『教養学部報』第574号 (2015年5月)、1頁。
- ・“Teaching American History in Japan” Organization of American Historians, *PROCESS* (<http://www.processhistory.org/?p=490>) (2015年9月)。

[学会活動等]

- ・講演
「グローバル時代における地域文化研究」駒場祭シンポジウム「東京大学「初年次ゼミナール」の挑戦」東京大学大学院総合文化研究科教養教育高度化機構初年次教育部門主催、東京大学駒場キャンパス、2015年11月23日。
- ・監修協力
小学館編『キッズペディア世界遺産』(小学館、2015年)。
- ・International Contributing Editor, *Journal of American History*
- ・Editorial Advisory Board, *Australasian Journal of American Studies*
- ・理事 アメリカ学会
- ・評議員 アメリカ研究振興会

西崎文字

[学術論文]

- ・「論争から読むアメリカ——最高裁と人種問題」東京大学教養学部編『高校生のための東大授業ライブ——学問への招待』(東京大学出版会、2015年)、134-47頁。

[その他の執筆]

- ・新聞記事「識者評論 米キューバ関係改善(下) 敵視政策問い直し——オバマ政権の遺産」『共同通信』、2015年4月15日配信。
- ・新聞記事「耕論 安倍談話 どう響いた」『朝日新聞』、2015年8月15日朝刊。
- ・新聞記事「歴史と語る 日米異なる利害 一体化危険」『北海道新聞』、2015年8月26日朝刊。

[学会活動等]

- ・講演
 - 「アメリカにおける人種問題——隔離撤廃と政治的権利獲得への挑戦」交詢社歴史クラブ(世界史)、交詢社ビル、2015年6月25日。
 - 「論争から見るアメリカ」桐光学園(川崎市)、2015年7月18日。
 - 「アメリカ外交の伝統——モンロー・ドクトリンを手がかりに」交詢社歴史クラブ(世界史)、交詢社ビル、2015年7月23日。
- ・報告
 - “Hiroshima and Nagasaki: Survivors' Stories,” シンポジウム “The Individual in Global History,” ラトガーズ大学、2015年4月17日。
- ・組織
 - シンポジウム「亀裂の走る世界の中で——地域研究から考える」日本学術会議第一部会地域研究基盤整備分科会等主催、早稲田大学、2015年11月3日。
- ・その他
 - NHK 高校講座『世界史』第25回「アメリカ合衆国の独立とフランス革命」、第28回「アメリカ合衆国の発展」、第32回「第二次世界大戦」を担当。
- ・日本学術会議第一部会員
- ・理事 アメリカ学会

松原隆一郎

[著書]

- ・『無電柱化革命』(小池百合子との共著)(PHP新書、2015年)。

[その他の執筆]

- ・文庫解説『あなたの人生の科学』(デビッド・ブルックス著、ハヤカワ文庫NF、2015年)。
- ・文庫解説『20世紀とは何だったか』(佐伯啓思著、PHP文庫、2015年)。
- ・文庫解説『東天の獅子』(夢枕獏著、双葉文庫、2014年)。
- ・解説『世界を破綻させた経済学者たち』(ジェフ・マドリック著、早川書房、2015年)。
- ・書評 毎日新聞(11本)、週刊朝日(1本)、東京新聞(1本)。
- ・時評(「時のおもり」)、中日新聞・東京新聞、9本。
- ・時評(「針路21」)、神戸新聞、1本。

[運動会部長]

- ・柔道部長

[講演]

- ・「景観とコミュニティ」同潤会佐々木邸を守る会、2015年2月17日。
- ・「原発事故の経験をいかに受け止めるか」日本原子力産業協会、東京国際フォーラム、

2015年4月14日。

- ・「何故、無電柱化が必要か——電線のない街がもたらすもの」『無電柱化推進展』東京ビッグサイト東1ホール、2015年7月23日。
- ・「無電柱化推進の意義と日本の現状」『無電柱化を推進する市区町村長の会』衆議院第2議員会館、2015年10月20日。
- ・「基調講演 無電柱化待ったなし」『無電柱化シンポジウム』国土交通省・読売新聞社主催、浦和ロイヤルパインズホテル、2015年11月10日。
- ・「無電柱革命」自民党豊島区議員団、豊島区民センター、2015年11月27日。

[学外委員]

- ・ナショナル・レジリエンス懇談会（内閣官房）委員
- ・復興推進委員会（復興庁）委員
- ・杉並区芸術懇談会座長
- ・日本芸術文化振興会評議員
- ・無電柱化民間プロジェクト幹事長
- ・神戸新聞客員論説委員

橋川健竜

[その他の執筆]

- ・書評「細川道久著『カナダの自立と北大西洋世界——英米関係と民族問題』」『歴史学研究』第934号（2015年8月）、58-61頁。
- ・報告「第14回東京大学ホームカミングデイ@駒場」『教養学部報』第579号（2015年12月）、2面。

[学会活動等]

- ・司会 初期アメリカ学会第67回例会、上智大学、2015年10月3日。
- ・編集委員 アメリカ学会 *Japanese Journal of American Studies*
- ・評議員 アメリカ学会

島貫香代子

[学術論文]

- ・「“Lion” から “The Bear” へ——Lion と Sam Fathers の関係性」日本英文学会『英文学研究 支部統合号』第7号（2015年1月）、73-80頁。

高野麻衣子

[学術論文]

- ・「マッケンジー・キング政権における統合の模索——1920年代初頭の鉄道輸送料金をめぐる議論を中心に」日本カナダ学会『カナダ研究年報』第35号（2015年9月）、39-56頁。
- ・「多党化時代の政党カルテル——1920年代カナダにおける進歩党の出現と二大政党」日本比較政治学会『日本比較政治学会年報（政党政治とデモクラシーの現在）』第17号（2015年10月）、79-100頁。

グローバル地域研究機構運営委員会 (2015年度)

大学院総合文化研究科・教養学部

(機構長・運営委員長)

(副研究科長)

(言語情報科学専攻)

(言語情報科学専攻)

(超域文化科学専攻)

(超域文化科学専攻)

(地域文化研究専攻)

(地域文化研究専攻)

(国際社会科学専攻)

(国際社会科学専攻)

(生命環境科学系)

(相関基礎科学系)

(広域システム科学系)

(機構)

(機構)

(機構)

(機構)

(機構)

(機構)

(機構)

(機構)

(機構)

(機構)

(機構)

大学院法学政治学科・法学部

大学院人文社会学研究科・文学部

大学院経済学研究科・経済学部

大学院教育学研究科・教育学部

大学院新領域創成科学研究科

東洋文化研究所

遠藤泰生	教授
石田淳	教授
加藤恒昭	教授
エリス俊子	教授
菅原克也	教授
長木誠司	教授
村田雄二郎	教授
和田毅	准教授
古城佳子	教授
佐藤俊樹	教授
豊島陽子	教授
岡本拓司	准教授
梶田真	准教授
西崎文子	教授
松原隆一郎	教授
橋川健竜	准教授
石田勇治	教授
森井裕一	教授
木村秀雄	教授
佐藤安信	教授
遠藤貢	教授
杉田英明	教授
村松真理子	教授
月脚達彦	教授
久保文明	教授
飯田敬輔	教授
寺谷広司	教授
源河達史	准教授
水島司	教授
本田洋	教授
諏訪部浩一	准教授
小野塚知二	教授
北村友人	准教授
中山幹康	教授
柳田辰雄	教授
長澤榮治	教授
佐藤仁	准教授

以上、37名